

表

ヒヨウ
おもて・あらわす・あらわ

8画 一 十 主 彡 表

はねる

なりたち 昔は毛皮を身に着けたが、毛のある方を「表」にした。毛と衣とで「表」の意味を表した会意字。表は外に出て人目に付くので、「表れる・表す」の意味に用いられる。



背表紙



いみじゆく

▼表...
表面...①表。外側の面。②上辺。外見。用例表面を飾る。表紙...本や書類の外側につける紙。布や革の場合もある。地表...土地の表面。

▼表に出す。表す。表れる。表現...思想や感情などを、文章・動作などの形あるものに表すこと。例表現力。表情...心の中の感情が顔に表れたもの。

▼表に立つ。代表...①そのグループ全員に代わって意見を述べたり行動したりする人。②全体を表す代わりとなる一部分。例代表作。▼目下から目上にあてた文書。上表...君主に文書を奉ること。

よみかた 表門・表明・表裏・意表・裏表・辞表・発表

表儀

俵

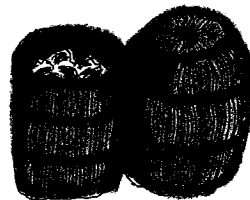
ヒヨウ
たわら

5画

10画 亻 住 伊 俵

はらう

なりたち この字は中国にもあるが、わが国で作られた字である。上着の意味の表と人との会意形声字で、人の体を包む「着物」のこと。大切な米を包む着物を「俵」の意味を表したも。



いみじゆく

▼俵...
米俵...米を入れる俵。また、炭俵...炭を入れる俵。また、炭の入った俵。

土俵...土を入れた俵。相撲を取る場所に、土俵を円形に敷き詰め、その中で勝負をする。普通、土俵で囲まれた中を「土俵」という。土俵入り...中入りのあと、横綱が太刀持ち、露払いの力士を従え、土俵の中で行う相撲の儀式。

▼俵を数える時に使う。例一俵・二俵・三俵

裏

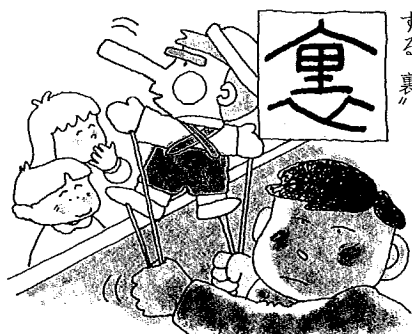
おん
うら

6画

13画 一 言 申 裏 裏 裏

ながく

なりたち 田畑や野原の中に里がある。その「中」の意味の里と衣との会意形声字の裏は衣の中側である「裏」を表した字である。着物の中側、転じて、広く「物の中側」。表に對する「裏」。



いみじゆく

▼裏...
裏表...①裏と表。②表向きと裏向きが一致しないこと。用例裏表のある人物。③表と裏を反対にする。裏返し。

▼裏面...①裏側の面。②一般に知られない部分。例裏面史。▼物事の内側。脳裏...頭の中。意識や記憶。用例脳裏に浮かぶ。(思いつく。思い出す。)

▼胸裏...胸の中。心の中。用例胸裏に描く。内裏...①天子の住む御殿。②「内裏雛(然り)」の略。内裏様。禁裏...内裏①と同じ意味。▼...のうちに。状態・環境。条件を表す。

▼暗裏...秘密のうち。用例暗裏に事を運ぶ。成功裏...成功のうち。よみかた 裏口・裏作・表裏

哀

おん
あわれ・あわれむ

9画

一 宀 亠 哀 哀 哀

はねる

なりたち 口から出る嘆きの音声を表した衣(イ)の転音(イ)と口との形声字。「声を出して悲しむ」意味の字。転じて、「哀れむ」の意味。



いみじゆく

▼悲しむ。悲しみ。哀愁...物悲しいこと。物悲しさ。用例秋の哀愁。

▼哀傷...悲しむ嘆くこと。哀悼...人の死を悲しむ悼むこと。用例哀悼の意を表す。哀惜...悲しむ惜しむこと。特に人の死を悲しむ惜しむこと。用例哀惜の念に耐えな

い。悲哀...深い悲しみ。用例幻滅の悲哀を味わう。哀歌...悲しみを歌った歌。哀調...物悲しい調子。用例哀調を帯びた歌。怒哀楽

▼哀れむ。▼泣くようにして頼む。哀願...泣きつくこと。泣くようにして頼むこと。よみかた 哀話